

アーツ前橋 開館 10 周年記念事業の概要

1 特別館長が伝えたいメッセージ

私はアーツ前橋の特別館長の職をお受けするにあたって、その使命を以下のように考えました。

私の経験・知見に基づいて、アーツ前橋の制度や組織を包括的に見直し、必要であれば改善・改革し、その活動を再編成して、未来に向けて再出発させます。そのことによって、前橋市民の方々、また市外から来訪する多くの観客の方々に、今日の新しい美術の可能性を紹介し、市の美術・文化の創造的発展に寄与していきます。

これまで問題があった作品管理や契約処置などは、基本に立ち返り、再発防止の措置を講じます。美術館の中心的な活動である展覧会は、多様な観客にも感動をもたらす魅力的なものにしていきたいと思います。

アーツ前橋は今年の10月に10周年を迎えます。そこで10月には10周年記念展覧会「New Horizon」展を開催し、アーツ前橋の再出発を祝いたいと思います。この展覧会は、美術館内のみならず街の中にも作品を設置し、美術館と街が一体となった画期的な企画にしたいと思います。この展覧会によって、「アートは人々の生活と共にある」、ということを目に見える形で実現したいと思います。

再出発にあたって、以下のミッションとヴィジョンを掲げたいと思います。

ミッション

1. 国際的で最先端のアート(テクノロジーを用いたアートやアジアの現代美術など)を逐次紹介し、現代のアートの持つ新鮮な感動を人々に伝え、前橋市に創造的な精神の基盤を作ります。
2. アーツ前橋は地域のアーティストや街の人々と協働し、より多くの人々が生活の中で美術を楽しみ、子供たちも多くの学びの機会が得られる基盤としたいと思います。
3. アーツ前橋のコレクションは、貴重な文化資源ととらえ、将来に向けて適正に保存するとともに、できるだけ独自で創造的に活用していくことを使命とします。

ヴィジョン

- ① アートと一体化した街を作り出し、魅力的な展覧会と各種プログラムによって、交流人口、定住人口を増やし、経済的にも前橋市の発展に寄与します。
- ② 子供たちや市民には美術館が提供する多様なラーニングプログラムを提供し、創造的な人材の育成を図り、希望に満ちた未来を確信できる社会を構築します。
- ③ 美術館の活動を通して、地域から国外まで幅広いネットワークを構築し、前橋市が芸術・文化のハブとしても力強く存在する街としていきます。

2 今後の展覧会

(1) コレクション+「手のひらから宇宙まで」

アーツ前橋(地下1階ギャラリー)で約130点のコレクションを紹介する今年度最初の展覧会

会期：2023年7月29日(土)～9月24日(日)
(詳細は別添のプレスリリースをご参照ください)

(2) 「403architecture [dajiba] / 椅子の場所は決めることができる」

アーツ前橋(1階ギャラリー)で行う10周年記念展の先行プロジェクト展((1)と同時開催)
会期：2023年7月29日(土)～9月24日(日)
(詳細は別添のプレスリリースをご参照ください)

(3) 10周年記念展「New Horizon」(仮称)

アーツ前橋とともに本市中心部の街の空間も利用して開催する大規模展覧会
会期：2023年10月14日(土)～2024年2月12日(月・祝)

(4) 「前橋の美術2024」(仮称)

地域のアーティストと協働して開催してきた「前橋の美術」展(3回目)
会期：2024年3月2日(土)～3月26日(火)

担 当 文化国際課 アーツ前橋
電 話 027-230-1144 (内線 89-201)